

## 5 章 重点プロジェクト

---

本市の環境の悪化は、「地域資源を活用した循環型産業の衰退」・「環境にやさしい生活様式や社会様式への変革の遅れ」・「モラルの低下」などが主な原因であり、これらを改善するためには人材の育成と地域資源を活用した産業の育成の二つが、重要な課題です。

しかしながら、安さや手軽さを求める傾向が強い現状では、このような環境に配慮し地域資源を活用した事業活動が継続するのは困難な状況にあります。

こうした環境にやさしい産業が継続して発展するためには、市民がそのような製品やサービスを積極的に選択し、利用することが必要です。そうした環境に配慮する人が増えれば、地域資源を活かした循環型産業の育成につながります。

こうしたことから、本改訂計画でも、「環境にやさしい人材の育成」と「地域資源を活用した産業の振興」を重点プロジェクトに位置づけ、相互に密接な関連性を持ちながら推進します。

## プロジェクト . 1

### 環境にやさしい人材の育成

---

環境にやさしい人材を育てるために、「故郷を大切に思う気持ちを育むこと」と「環境に関する正しい知識を普及すること」を基本的な方針とします。故郷を大切に思う気持ちを育むには、故郷の良いところを多く知ることが必要です。そこで、故郷の良いところを知る体験や学習の場を増加させていきます。環境にやさしい人材の育成を図るため、具体的には以下のような事業を展開しています。

#### 【にちなん環境マイスターのスキルアップなど】

- ・ 講習会等の実施

#### 【地域での展開】

- ・ 地域一斉清掃(クリーンアップ)作戦の実施
- ・ その他地域独自の取り組み展開
- ・ 環境関連支援の取組み

市内の環境活動のために関係する情報などを支援することで、市全体としての取り組みの厚みと広がりが生まれます。

## ○主旨

このような指導的役割を担っていただける方に、共通の環境の知識を身につけていただくことを目的として、講習会を開催しています。

## ■ 事業概要

## ■ 開催の方法

年間 1 ~ 2 回程度実施

## ■ 講習内容

- ・ 地球環境の現状と課題
- ・ 環境関係の主な法令や計画の現状
- ・ 日南市の環境の現状と課題
  - ◇ 廃棄物等
  - ◇ 自然環境
  - ◇ 市民、事業者の取り組み
- ・ ワークショップの運営

## 2 地域一斉清掃(クリーンアップ)作戦の実施

### ○主旨

地域の美化活動をとおして、地域を大切に作る心を育みます。  
また、ごみの落ちていない状態をつくることで、ポイ捨てや不法投棄のしにくい環境をつくります。

### ○内容

#### ■ ごみ拾い隊

モデル地区（もしくは通りなど）を選定し、定期的にごみ拾いを行う、ボランティア組織を設立します。

行政は、腕章やごみ袋の準備、ごみの処分などで活動を支援します。

#### ■ 一斉清掃日(クリーンデー)の実施

地域や事業所に呼びかけ、道路や河川を含めた一斉ごみ拾いイベントを開催します。

#### ■ 花植え・植栽活動の推進

地域ごとに、花と緑のゾーン化を意識し、道路や広場の景観整備を推進します。

## 3 環境関連支援の取組み

### ○主旨

環境関連活動の推進は、人材や物資、資金などの管理が必要です。  
これらをまとめるために環境関連資源支援をする取組みを行います。

### ○内容

市内に限らず地域の環境に関する広い分野から人材を求め、ボランティア登録していただくことで、地域の様々な環境活動を支援し、環境活動のために活用できる様々な資材や機材などの情報を集約・支援します。

## プロジェクト . 2

### 地域資源を活かした産業の振興

---

持続可能な社会の構築には、地球温暖化を招く化石燃料依存の社会からの脱却を図り、地域の資源を循環利用する環境と調和する産業に支えられた社会を構築することが、次世代にむけた重要なテーマです。

本市では、社会経済基盤の核となる林業、農業、漁業などの一次産業の振興を図るとともに、それ以外の産業分野においても技術開発や市場動向を視野に入れ、地域資源を活用した環境配慮型事業の導入にします。

地域資源を活かした産業の振興を図るため、具体的には以下のような事業を展開します。

#### 【クリーンエネルギー関連産業の振興】

- ・ 森の恵み倍増プロジェクト
- ・ 森の里山プロジェクト
- ・ おひさまプロジェクト

#### 【環境配慮型事業者の育成】

- ・ 循環資源の利用促進(循環ビジネスの支援)
- ・ 事業活動における環境負荷の低減
- ・ 環境教育の推進

クリーンエネルギー関連産業の振興を図ることで、社会全体が化石燃料依存体質を改め地域の資源を評価する社会が形成されます。これは、事業者の環境配慮意識の向上につながり、環境と調和した地域経済の形成に展開します。

## 1 クリーンエネルギー関連産業の振興

### ○ 目的

地域の課題解決と産業振興につなげるため、太陽光や木質バイオマスなどクリーンエネルギーの利用を促進(化石燃料依存の社会からの脱却)することで、クリーンエネルギー供給事業や、クリーンエネルギー導入に関連する産業を振興します。

### ○ 事業内容

#### ■ 森の恵みプロジェクト

森林が持つ多面的機能を維持しつつ、木質バイオマス発電の事業化などを通じて、森林バイオマス資源の有効活用を促進します。

#### ■ 豊かな里山プロジェクト

新たな林業、農畜産業のバイオマスエネルギーの有効活用を促進します。

#### ■ おひさまプロジェクト

従来の太陽光発電パネルや太陽熱温水器の設置に加え、その他自然エネルギーとの併用や、地域や事業所単位での電力供給・調整を可能とする仕組みの導入など新たなエネルギーの利用を促進します。

以上のプロジェクトについては、低炭素社会及び地域主権型社会への誘導を目指す国の各種制度や施策と整合をとるとともに、今後の技術開発動向を見据えながら、事業を実施します。